

2015年6月吉日

塾生各位



慶應義塾

未来先導基金

体育研究所 植田史生

商学部 クラシゲ・ジェフリー・ヨシオ

剣道の国際交流およびハーバード大教育制度の体験プログラム2015について

昨年度に慶應義塾創立 150 年記念未来先導基金の助成を得て実施し、大変な好評を博した「剣道の国際交流及びハーバード大教育制度の体験プログラム」を、本年度も実施致します。

参加希望者は詳細を熟読のうえ、期日までに応募ください。

【対象者】

剣道を通して、ハーバード大学生との「文武両道」の国際交流体験を希望する学部生

【背景、ならびに参加者に期待すること】

日本に関心を持っている学生はハーバード大学に多くおり、彼らは日本との国際交流を望んでいる。

しかしながらハーバード大学に留学する日本人は大変少ないのが現状である。また慶應義塾には「文武両道」の伝統がありながら、近年は学生がどちらかの道にのみ集中する傾向がみられる。

そこで、慶應義塾はハーバード大学剣道部との交流の歴史を活用し、1週間の短期留学という形でアメリカ・ハーバード大学へ6名の塾生諸君を派遣する試みを行う。

参加する塾生には、1週間ハーバード大学生と剣道の練習に励み、授業に参加し、交流する機会が与えられる。大変ハードな1週間になると予想されるが、これを機に、世界トップレベルの学生がどのように文武両道に励んでいるのかを体感し、自身の今後の人生の糧にするとともに、国際交流の架け橋となる人材となっていってくれることを期待する。英語力と熱意に自信のある塾生の応募を楽しみにしている。

【プログラム概略】

本プログラムは、塾生がアメリカへ渡航し、ハーバード大学で1週間過ごすという企画である。

参加者は期間中ホテルやハーバードの寮に滞在（ホームステイ）し、ハーバードの学生と共に剣道を通して日本文化を学び、また大学の授業に参加する。これを通して、世界中から集まってきたハーバード大学生が教育に関してどのような考え方をしているのかを学ぶ。

【プログラム詳細】

期 間：2015年11月18日～11月24日

場 所：アメリカ合衆国・ボストン近郊 ハーバード大学

参加対象：慶應義塾大学 学部生

参加要件：日常会話可能であること、剣道経験者であること（剣道に関しては応相談）

募集人数：男子3名・女子3名を予定（ハーバード大学の受入許容人数の関係上）

引率：教員1名（体育研究所教授・植田史生）

内容：授業参加、剣道稽古、交流、歴史的・文化的な名所観光

費用：参加費一人90,000円以下（渡航費及び宿泊費の一部、食費等）※保険料は含まれません。

上記金額は(¥120=\$1)で計算した場合の予定金額です。為替レートや状況により多少前後する可能性があることを予めご了承ください。

申込方法：応募書類の提出

選考方法：書類審査および面接

【実施内容】

このプログラムは、「教育」「体育」「文化」という三つの面から構成される。

- ① **教育面**：塾生はハーバード大学の授業に参加し、アメリカの教育制度と文化に触れる。具体的には、マイケル・サンデルの「正義」のような講義の聴講、チュートリアル的な授業への参加が認められる。また、日本語の言語授業にも参加し、ハーバード大学の学生は異国の言語をどのように習うのかを経験し、塾生自身の今後の学びに活かすきっかけとする。
- ② **体育面**：剣道の練習（毎日とは限らない）により、日本の礼儀作法、構え、技、打突の機会等を共に修練し、対人競技による武道の要素を修得させ、ハーバード大学の学生に最も重要な剣道のイメージを身に付けさせる。
- ③ **文化面**：時間に余裕があれば、アメリカの文化を学ぶために歴史的・文化的な名所を訪問する。例えばアメリカ革命の起きた「フリーダム・トレイル」や歴史的建造物の「ボストン美術館」や「ハーバード大学科学博物館」「ワイドナー図書館」といった博物館等を訪問することも可能である。

本プログラム参加者には、レポート提出を課す予定である。おおいに刺激を受けてきてもらいたい。



羽ばたけ！塾生諸君！！
我日本国中に於ける気品の泉源、智徳の模範たらん。

君の応募を待っている。



【応募方法】

参加希望者は応募書類に必要事項を記入のうえ、期日までに次のメールアドレスに送信すること。

《メール》 kurashig@fbc.keio.ac.jp

《締切日時》 2015年6月19日（金）17時

※応募者が多数の場合は、書類選考及び面接を行う。

※応募書類提出後、受領確認のメールが届かなければ問い合わせること。

※注：選考結果は応募者全員に7月4日（土）にメールにて連絡します。

書類選考通過者には面接の日時についても案内します。面接の希望日時は先着順にて受け付けますので、なるべく早く返信してください。書類選考通過の連絡から3日以内に返信がなかった場合はキャンセル扱いとし、他候補者へ連絡をします。十分ご注意ください。

【本プロジェクトに係る問い合わせ先】

クラシゲ・ジェフリー君： kurashig@fbc.keio.ac.jp

（日吉体育研究所 事務室 [TEL:045-566-1068](tel:045-566-1068)）

【今後のスケジュール】

2015年6月8日（月）18時	Q&A ミーティング：来往舎中会議室にて行います。 参加希望者はできるだけ出席してください。
2015年6月19日（金）	書類提出締め切り（厳守）
2015年7月4日（土）	書類選考結果発表：メールにてお知らせします。
2015年7月11日～18日	面接期間
2015年8月2日（日）	最終結果発表
2015年8月5日（水）	参加者への説明会：必ず参加してください。
2015年11月7日（土）	参加者への説明会（夕食会）：必ず参加してください。
2015年11月18日～24日	合宿

渡航の詳細スケジュールは現在未定です。詳細が決まり次第、参加者へ連絡します。

【その他】

- ・航空券の手配は8月18日からです。
- ・パスポートを持っていない学生は、準備してください。
- ・ESTA（電子渡航認証システム）に申請してください。

【FAQ】

Q1,英語レベルはどれ位必要ですか？熱意があれば大丈夫でしょうか？

A1,熱意が一番大切です。但し、現地の学生と交流したり授業に参加したりするので、英会話能力が高いほど得られるものが大きいと思います。

Q2,剣道の経験はどのぐらい必要ですか？

A2,当然経験が豊富な方が良いですが、一級ぐらいのレベルでも大丈夫です。但し、互角稽古・地稽古を行いますので、防具を着けた状態での稽古の経験が必要です。

Q3,経験者ですが今は防具がありません。防具の貸し出しは有りますか？

A3,貸し出しも可能です。事前に相談ください。

Q4,現地での自由時間は有りますか？

A4,ほぼ有りません。

Q5,アメリカへの渡航費は別途必要になりますか？

A5,渡航費は往復 15 万円まで補助が出ます。それ以上の分は自己負担となります。

Q6,参加費に保険料は含まれないということは、全員で同じ保険に入るわけではないのですか？

A6,はい。保険については各自で手配してください。

Q7,現地で必要になる経費はおおよそいくら位ですか？

A7,現地での費用は基本的にかかりません。自身のお買い物のお金が必要になる程度です。

Keio の皆さん、ともに学びましょう！ Harvard でお待ちしております！！

